

紙袋節約運動にご協力を

買い物には入れ物を持ちましょ

富士市消費者運動連絡会

無駄な物は買わない 『ケチ』に徹した消費者に

昨年来の異常な物価高、物不足は消費者にとって頭の痛い問題です。どうしようもないと、あきらめてしまった人も多いようですが、手をこまねいていては物価は上がる一方で何の解決にもなりません。

我が国のように資源を輸入に依存している国にとっては、一層深刻な問題といえます。石油・パルプなどを例にとっても、あらゆる生活物資に影響を及ぼしていることがわかります。

このように混乱した中で、私達消費者におしえてくれたことは、物を大切にする心と、資源の尊さという

ことです。これまでのような消費は美徳などという時代は終り、いかに節約し、ほんとうに必要な物だけにする。「ケチ」に徹しなければならない時です。

そこで、富士市消費者運動連絡会では、資源を愛護する心を、多くの人達に持ってもらおうと「紙袋節約運動」を進めています。

紙袋節約運動は、買い物に出かける時入れ物を持っていこうというもので、みなさんが、2度に1回紙袋を節約しても長い間には何十枚にもなります。これが1000人、1万人の人々が同じ気持になって、紙袋を節約し

ていけば大きな力となりますから、みんなで協力し、運動を盛り上げましょう。

なお、市内のスーパーや商店など業者側でも店頭に「物価高 無駄をなくして より安く 心と心のお買物 紙袋節約運動にご協力ください」のスケッカーを貼って、お客様に協力を呼びかけています。

食品公害から健康を 守る運動にも取組む

また、消費者運動連絡会では、今後、食品公害から健康を守る運動(食品添加物使用製品の不買運動・食品の手づくり運動など)、物価調査などを実施して、消費生活の安定をはかります。

…消費者運動連絡会とは…

消費生活の危機に、大勢の主婦が力を合わせて立ち向かっていこうと結成したのが「富士市消費者運動連絡会」です。連絡会は、あすなろ母の会・栄養普及会・新日本婦人の会富士支部・生活学校・友の会富士グループ・農協婦人部・富士市消費生活モニター・富士市連合婦人会・富士生活協同組合の9団体で組織されています。



【買い物には入れ物を持ってお出かけください】